

# 第220回講演会・第171回研究会

## (Webセミナー)

主催 包装食品技術協会  
共催 あいち産業科学技術総合センター  
食品工業技術センター

### ご案内

日時： 令和2年12月23日(水) 13時00分～16時30分

場所： Webセミナーのためお好きな場所でご受講いただけます。

## プログラム

明治大学 理工学部 応用化学科

教授 永井一清氏

講座1： 13:30～14:30

### 食品包装・食品ロスとバリアフィルム

#### 内容：

プラスチック包装は生活様式の変化と関係しており、スーパーマーケットのレジでの一括清算のため、商品を包装して陳列しておく必要が生じたことから普及しました。さらにコンビニの発展がこの個包装化を後押ししました。また未開封の状態に“安全・安心の保証”としての位置づけもできました。軽量かつコンパクトな包装は物流の効率も大幅に向上させ、コンビニの無人化やドローン配達を進めるためにプラスチック包装が必要不可欠となっています。演題Ⅰでは食品ロスの削減に貢献する包装用バリアフィルムを、主に科学技術面から講演します。

講座2： 14:40～16:10

### 食品包装と資源ごみ・散乱ごみ問題を考える

#### 内容：

本年7月1日よりレジ袋が有料化され、ごみ問題の解決を訴えるコマーシャルが流されています。しかしながら、レジ袋を有料化するとなぜ海洋プラスチックごみの対策になるのか、どのくらいの方が理解できているのでしょうか。その他でもなぜそうしたいのか、理由もあわせて説明した方がよいと思われるものもあります。例えば、プラスチックストローの使用が禁止にしてもカップの方はプラスチック製のまま使い続けているのはなぜなのかが挙げられます。演題Ⅱでは食品包装と資源ごみ・散乱ごみ問題を、主に社会面から講演します。

#### ～ 講師の紹介 ～

#### (略歴)

1996年：明治大学大学院博士後期課程修了、博士(工学)

信越化学工業(株)シリコン電子材料技術研究所、米国ノースカロライナ州立大学工学部、オーストラリア政府研究機関CSIRO

2002年：明治大学理工学部応用化学科に助教授として着任。

2007年：明治大学理工学部応用化学科の教授に着任。

専門は、分離膜、バリアフィルム、地球温暖化対策、海洋プラスチックごみ対策、国際標準化。日本包装学会理事、ISO TC61/SC11(プラスチック製品委員会)国際議長。

参加申込 : 下記、「第220回講演会・第171回研究会 (Web セミナー) 申込書」に必要事項を記載の上、令和2年12月9日 (水) までに事務局までメールまたはFAXにてお申し込みください。

参加費 : 会 員 無 料、 非会員 5,000 円

概 要 : Zoom を使ったオンラインセミナーです。 アプリのダウンロードの必要ありません。

- ① 参加者には、後日、テキストのPDFデータ、セミナーの入室に必要なリンク (URL)、セミナーIDとパスワードを事務局よりメールにてお送りします。
- ② セミナールームに入室する前に、カメラアプリを起動し画像が表示されるか確認し、また、「設定」アプリの「システム」でサウンドの入力をチェックしておいてください。
- ③ 講座1の開始30分前から、事務局より配信します専用リンク、またはIDとパスワードを使ってセミナールームに入室できます。
- ④ 講座1～講座2の講演中は、雑音を遮断するため、ホスト側でミュートに設定させていただきます。
- ⑤ 講座1及び講座2の質問は、チャットで行い、質問の回答時間は、講座2終了後に20分間設けてあります。
- ⑥ 本セミナーで使用するPDF資料や配信動画は、著作物であり、転載、配布、録音などを禁止します。
- ⑦ 講演者側にシステム障害が生じた場合は、復旧後、その分の時間を延長して講演を続けます。参加者側のシステム障害トラブルについては、主催者は責任を負いません。

..... キリトリセン .....

包装食品技術協会 宛

第220回講演会・第171回研究会申込書 (Web セミナー)
------------------------------------

会 社・団体名 : .....  
所 在 地 : .....  
連 絡 担 当 者 : (氏 名) ..... (所 属) .....  
(E-Mail) .....  
(T E L) ..... (F A X) .....

会 員	非会員	参加者 氏名	メールアドレス (必須)
.....	.....	.....	.....
.....	.....	.....	.....
.....	.....	.....	.....
.....	.....	.....	.....

- \* メールアドレスは、セミナーへの入室のための招待状の送り先になりますので、明確に記載してください。
- \* 申込書は、令和2年12月9日 (水) までにメールまたはFAXで送付してください。